

貸借対照表

(平成21年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	11,325,200	流動負債	58,857
現金及び預金	201,326	未払金	31,989
買取債権	10,936,930	未払法人税等	3,342
前払費用	8,493	未払費用	4,395
その他	178,450	賞与引当金	13,291
固定資産	112,577	その他	5,838
有形固定資産	29,644	固定負債	10,858,082
建物	14,195	長期借入金	10,840,000
器具備品	11,449	長期未払金	18,082
土地	4,000	負債合計	10,916,939
無形固定資産	969	(純資産の部)	
電話加入権	969	株主資本	520,838
投資その他の資産	81,963	資本金	500,000
敷金及び保証金	80,938	利益剰余金	20,838
その他	1,025	その他利益剰余金	20,838
		繰越利益剰余金	20,838
		純資産合計	520,838
資産合計	11,437,777	負債純資産合計	11,437,777

損益計算書

(平成20年4月1日から平成21年3月31日まで)

(単位：千円)

科 目	金	額
営業収益		
買取債権回収額	5,211,905	
その他の営業収益	9,434	5,221,339
営業費用		
買取債権原価	3,820,004	
販売費及び一般管理費	1,293,521	5,113,526
営業利益		107,813
営業外収益		
受取利息	264	
その他の営業外収益	7,240	7,505
営業外費用		
支払利息	226,662	
その他の営業外費用	2	226,665
経常損失		111,346
税引前当期純損失		111,346
法人税、住民税及び事業税		△ 1,628
当期純損失		109,718

【重要な会計方針】

1. 棚卸資産の評価基準及び評価方法
買 取 債 権 個別法による原価法
2. 固定資産の減価償却方法
有 形 固 定 資 産 定率法
3. 引当金の計上基準
賞 与 引 当 金 従業員に対して支給する賞与の支出に備えるため、将来の支給見込額のうち当期の負担額を計上しております。
4. 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税抜方式を採用しております。なお、控除対象外消費税等は当期の費用として処理しております。

【追加情報】

当社は、取締役会において役員退職慰労金制度の廃止を決議するとともに、定時株主総会において、本総会終結時に在任する役員に対して、これまでの在任期間に応じた退職慰労引当金を各役員の退任時に支給することが承認可決されました。

これにより、当社の「役員退職慰労引当金」9,728千円を全額取り崩し、固定負債の「長期未払金」に含めて表示しております。

【貸借対照表に関する注記】

1. 有形固定資産の減価償却累計額 23,916 千円
2. 関係会社に対する金銭債権債務

短期金銭債権	259 千円
短期金銭債務	1,201 千円
長期金銭債務	10,840,000 千円
3. 取締役、監査役に対する金銭債権債務

短期金銭債務	13,215 千円
長期金銭債務	18,082 千円
4. 千円未満の端数は、切り捨てて表示しております。

【損益計算書に関する注記】

1. 関係会社との取引高

営業取引	58,749 千円
営業取引以外の取引高	226,662 千円
2. 千円未満の端数は、切り捨てて表示しております。

【税効果会計に関する注記】

繰延税金資産の主な発生の原因は、棚卸資産評価減の否認額、繰越欠損金であります。なお、繰延税金資産に対する評価性引当額120,064千円を計上しております。

【関連当事者との取引に関する注記】

(単位：千円)

親会社

属性	会社等の名称	議決権の所有(被所有)の割合(%)	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
親会社	アイフル株式会社	(被所有) 直接 86	資金の援助 役員の兼任	資金の借入(注) 利息の支払(注)	1,550,000 226,662	長期借入金 -	10,840,000 -

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注) アイフル株式会社よりの資金の借入については、市場金利等を勘案した利率(6ヶ月毎見直し)による極度額契約を締結しております。

【1株当たり情報に関する注記】

1株当たり純資産額 52,083円83銭
1株当たり当期純損失 10,971円83銭

【重要な後発事象に関する注記】

該当事項はありません。

以上